2 水道事業会計

〔概要〕

平成 28 年度水道事業会計予算は、業務の予定量として給水戸数 71,932 戸、年間給水量 20,289 千㎡を見込み、これらに必要な諸経費及び料金収入等を計上しました。

収益的収支については、水道事業収益 4,136,304 千円から消費税及び地方消費税分 289,345 千円を控除し、水道事業費用 3,542,854 千円から消費税及び地方消費税分 186,653 千円を控除した結果、当年度純利益は 490,758 千円となります。

次に、資本的収支ですが、主な事業としては、地震等の災害対策として主要配水管の耐震化を図る 基幹管路整備工事、浄水施設の整備工事等の建設改良費を計上しました。

収入においては、これら支出に対応する財源として、企業債、工事負担金等を計上しました。

その結果、資本的収入 895,636 千円、資本的支出 2,539,023 千円となり、差引 1,643,387 千円の財源不足となる見込みですが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。

〔収益的収支及び資本的収支〕

収益的収支

項目		予算額(千円)
収入	料金収入	3,717,341
	その他収入	418,963
	収 入 計	4,136,304
支出	職員給与費	1,033,568
	受水費	146,039
	補修費等	172,603
	減価償却費	1,021,148
	支払利息	209,927
	その他支出	959,569
	支 出 計	3,542,854
差引		593,450
消費税及び地方消費税		△ 102,692
当年度純利益 (△は当年度純損失)		490,758
その他未処分利益剰余金変動額		400,000
未処分利益剰余金 (△は未処理欠損金)		1,862,896

資本的収支

	項目	予算額(千円)
	企業債	650,000
収	工事負担金	145,888
入	他会計補助金	99,748
	収 入 計	895,636
支出	原浄水施設費	106,380
	配水施設費	1,114,594
	その他建設改良費	152,886
	企業債償還金	1,165,163
	支 出 計	2,539,023
	差引	△ 1,643,387

資本的収支差引不足額は、損益勘定留保資金等で補てんします。